



## 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月9日

上場会社名 株式会社 バナーズ  
コード番号 3011 URL <https://www.banners.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員  
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 048-523-2018

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	2,037	0.4	100	30.5	88	27.5	66	19.1
2023年3月期第2四半期	2,028	13.5	76	111.6	69	199.3	55	217.0

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 66百万円 (15.3%) 2023年3月期第2四半期 57百万円 (206.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	4.30	
2023年3月期第2四半期	3.49	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	9,038	2,370	26.0	153.61
2023年3月期	9,043	2,448	26.9	152.66

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 2,352百万円 2023年3月期 2,430百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期				4.00	4.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)				4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,404	1.6	226	6.7	196	2.0	156	0.3	10.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	20,236,086 株	2023年3月期	20,236,086 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2024年3月期2Q	4,922,385 株	2023年3月期	4,312,148 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	15,415,415 株	2023年3月期2Q	15,924,169 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている連結業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境が改善する下で緩やかな回復が続くことが期待される一方で、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念等の海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクや、物価上昇、金融資本市場の変動等、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような事業環境下におきまして、当社グループは全社を挙げて各事業の特性及び付加価値性を活かした事業活動を推進いたしました。

不動産利用事業におきましては、埼玉県本庄市の既存物件の再開発を継続するとともに、新規の投資案件につきまして継続して積極的に検討を行ってまいりました。現時点で物件取得の判断には至っておりませんが、引き続き不動産市況や金利動向を考え合わせ、地域に根ざした成長性や資産性の見込める優良物件の取得に向けて、積極的に取り組んでまいります。

自動車販売事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の扱いが5類へ移行したことに伴い来店客数は回復し始めているものの、原材料価格や運送費などの高騰に伴い、7月下旬より「N-WGN」、「N-ONE」、「N-VAN」、「FIT」、「VEZEL」、「CIVIC」の希望小売価格が値上げとなったことにより販売への影響も見受けられます。このような環境の中、SMS配信等を活用した集客活動やインターネットでの点検予約システム等のツールの導入等により売上の増加を図るとともに、新人サービススタッフの資格取得をはじめとしたスキルアップに向けた活動にも取り組んでまいりました。

楽器販売事業におきましては、世界的な物価上昇や円安の影響による販売商品の値上げ実施に対して来店客数が落ち込むこともなく、また演奏会やコンクール及び学校の部活動や市民団体の活動等も活発に行われ、楽器本体や消耗材であるリード及びリード製作関連商品の需要の増加傾向がみられました。更なる売上増加を図るため、万全なウイルス感染対策を継続するとともに独自イベントの開催やキャンペーンを実施し、インターネットやSNSを活用した宣伝活動の頻度向上にも努めました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高2,037百万円（前年同四半期比100.4%）、営業利益100百万円（同130.5%）、経常利益88百万円（同127.5%）、親会社株主に帰属する四半期純利益66百万円（同119.1%）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①不動産利用

売上高は202百万円（前年同四半期比101.4%）、セグメント利益は143百万円（同117.3%）となりました。

#### ②自動車販売

売上高は1,569百万円（前年同四半期比100.0%）、セグメント損失は1百万円（前年同四半期はセグメント損失8百万円）となりました。

#### ③楽器販売

売上高は264百万円（前年同四半期比102.5%）、セグメント利益は18百万円（同81.0%）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末比4百万円減の9,038百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末比73百万円増の6,668百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比78百万円減の2,370百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年5月11日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,423,915	1,197,430
受取手形及び売掛金	99,096	144,861
商品及び製品	619,761	873,359
原材料及び貯蔵品	4,736	5,007
前渡金	201	134
前払費用	8,976	19,126
1年内回収予定の長期貸付金	380,066	200,066
その他	17,577	36,190
貸倒引当金	△2,627	△3,927
流動資産合計	2,551,703	2,472,249
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,145,059	4,145,507
減価償却累計額	△1,892,750	△1,953,052
建物及び構築物 (純額)	2,252,309	2,192,455
機械装置及び運搬具	179,581	198,534
減価償却累計額	△100,838	△87,886
機械装置及び運搬具 (純額)	78,743	110,648
工具、器具及び備品	80,072	82,482
減価償却累計額	△56,773	△59,170
工具、器具及び備品 (純額)	23,298	23,311
土地	4,027,400	4,027,400
リース資産	16,929	16,817
減価償却累計額	△9,193	△8,529
リース資産 (純額)	7,736	8,288
建設仮勘定	485	485
有形固定資産合計	6,389,973	6,362,588
無形固定資産	2,833	2,673
投資その他の資産		
投資有価証券	1,502	1,502
長期貸付金	7,339	107,306
繰延税金資産	74,780	76,842
その他	26,999	27,004
貸倒引当金	△11,269	△11,269
投資その他の資産合計	99,352	201,386
固定資産合計	6,492,158	6,566,648
資産合計	9,043,862	9,038,897

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	261,443	360,185
短期借入金	600,000	700,000
1年内返済予定の長期借入金	225,766	194,932
1年内返還予定の預り保証金	56,189	56,493
未払金	16,206	26,385
未払費用	29,682	30,266
未払法人税等	37,747	18,986
未払消費税等	34,751	11,699
賞与引当金	14,431	18,299
前受金	296,088	338,826
その他	19,339	23,327
流動負債合計	1,591,646	1,779,402
固定負債		
長期借入金	2,800,672	2,711,844
役員退職慰労引当金	16,133	17,362
退職給付に係る負債	116,289	120,664
預り保証金	1,258,967	1,230,644
長期前受収益	86,352	83,224
再評価に係る繰延税金負債	718,180	718,180
その他	7,434	7,569
固定負債合計	5,004,029	4,889,489
負債合計	6,595,675	6,668,891
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	307,370	307,370
資本剰余金	576,022	576,022
利益剰余金	656,558	659,144
自己株式	△748,590	△829,750
株主資本合計	791,361	712,786
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	1,639,601	1,639,601
その他の包括利益累計額合計	1,639,601	1,639,601
非支配株主持分	17,223	17,618
純資産合計	2,448,186	2,370,006
負債純資産合計	9,043,862	9,038,897

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	2,028,579	2,037,495
売上原価	1,566,020	1,530,980
売上総利益	462,558	506,515
販売費及び一般管理費	385,581	406,028
営業利益	76,977	100,487
営業外収益		
受取利息	2,864	2,452
受取配当金	58	51
その他	7,271	2,138
営業外収益合計	10,195	4,642
営業外費用		
支払利息	17,112	16,336
その他	789	501
営業外費用合計	17,902	16,837
経常利益	69,269	88,291
特別損失		
役員退職慰労金	—	6,630
特別損失合計	—	6,630
税金等調整前四半期純利益	69,269	81,661
法人税等	11,439	14,986
四半期純利益	57,830	66,675
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,187	394
親会社株主に帰属する四半期純利益	55,642	66,281

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	57,830	66,675
四半期包括利益	57,830	66,675
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	55,642	66,281
非支配株主に係る四半期包括利益	2,187	394

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	69,269	81,661
減価償却費	92,889	88,182
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,856	4,374
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△2,302	1,229
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	199	1,300
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,934	3,868
受取利息及び受取配当金	△2,923	△2,503
支払利息	17,112	16,336
役員退職慰労金	—	6,630
売上債権の増減額 (△は増加)	15,169	△3,027
棚卸資産の増減額 (△は増加)	64,152	△307,563
仕入債務の増減額 (△は減少)	△46,227	98,741
未収消費税等の増減額 (△は増加)	—	△18,999
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△25,104	△23,051
預り保証金の増減額 (△は減少)	△25,583	△31,619
その他の資産・負債の増減額	7,392	2,553
小計	171,837	△81,887
利息及び配当金の受取額	2,765	1,495
利息の支払額	△13,671	△13,445
役員退職慰労金の支払額	—	△6,630
法人税等の支払額	△10,586	△35,230
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>150,344</b>	<b>△135,697</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△31,000	△43,000
定期預金の払戻による収入	54,000	72,000
有形固定資産の取得による支出	△159,872	△4,493
貸付金の回収による収入	33	80,033
その他の支出	—	△55
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△136,840</b>	<b>104,484</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	100,000
長期借入れによる収入	50,000	—
長期借入金の返済による支出	△136,350	△119,662
自己株式の取得による支出	△19	△81,160
配当金の支払額	△47,428	△62,632
リース債務の返済による支出	△1,966	△1,817
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△135,764</b>	<b>△165,272</b>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△122,259	△196,485
現金及び現金同等物の期首残高	1,389,239	1,294,427
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,266,979	1,097,942

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年5月25日開催の取締役会決議に基づき、自己株式610,000株の取得を行いました。これを含む自己株式の取得の結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が81,160千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が829,750千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社における税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	不動産利用	自動車販売	楽器販売	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高						
外部顧客への売上高	200,119	1,570,148	258,311	2,028,579	—	2,028,579
セグメント間の内部 売上高又は振替高	30,840	72	—	30,912	△30,912	—
計	230,959	1,570,220	258,311	2,059,491	△30,912	2,028,579
セグメント利益又は 損失(△)	122,561	△8,218	22,549	136,893	△59,916	※ 76,977

(注) セグメント利益又は損失(△)の調整額△59,916千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

※四半期連結損益計算書の営業利益

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	不動産利用	自動車販売	楽器販売	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高						
外部顧客への売上高	202,886	1,569,722	264,886	2,037,495	—	2,037,495
セグメント間の内部 売上高又は振替高	30,840	3,502	—	34,342	△34,342	—
計	233,726	1,573,225	264,886	2,071,838	△34,342	2,037,495
セグメント利益又は 損失(△)	143,723	△1,329	18,256	160,650	△60,163	※ 100,487

(注) セグメント利益又は損失(△)の調整額△60,163千円には、セグメント間取引消去△1,338千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△58,824千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

※四半期連結損益計算書の営業利益